

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2094000300		
法人名	有限会社フイオーレ福祉会		
事業所名	グループホームさくら		
所在地	長野県安曇野市穂高5699-1		
自己評価作成日	令和 5年 10月 24日	評価結果市町村受理日	令和 5年 12月 8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyouvoCd=2094000300-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 11月 9日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>・利用者様1人ひとりの気持ちに寄り添いながら思いや希望を言いやすい環境づくりに努めている。</p> <p>・季節を感じていただける行事や誕生日会を計画し、利用者様に楽しみや喜びを感じていただけるよう努めている。</p>
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>安曇野市穂高地区の、近くをJR大糸線の線路が走り、周りを閑静な住宅街に囲まれた静かな環境の中に当ホームがある。開設から6年目を迎え「ご利用者様が自分らしく、伝えられる環境を作ります」他3項目からなるホーム独自の理念を掲げ、利用者が心地よい日々が送れるように支援に当たっている。新型コロナ禍の状況が3年半と長引き、制約を受けながらの活動が続いて来たが、5月8日の5類への移行を受け、できることからコロナ前の生活に戻すようにしている。書面での開催が長く続いていた運営推進会議も9月より対面での会議を再開し、当日は敬老会も同時に開催して、家族、訪問美容師、区長、民生委員、市担当部署職員などの運営推進会議のメンバーからお祝いの言葉を頂き、外国からの技能実習生による民族舞踊に合わせたダンスも見学して楽しみ、外国との文化の違いを日本語で話していただき家族と共に楽しいひと時を過ごすことができたという。今後の運営推進会議については趣向を凝らした地域に密着した内容で進めていきたいという意向を持っている。また、外出についても気候が穏やかになった秋から再開している、10月にはドライブを兼ね紅葉を楽しみながら白鳥が飛来する明科の犀川の河川敷に出掛け、沢山いる鴨に餌やりをして楽しい時間を過ごしている。今後についても計画を立て、季節に合わせた外出を行う予定である。また、家族の面会についても5月以降は事前に連絡を頂き、居室で時間制限のない面会を再開し家族より喜ばれている。合わせて家族の希望があれば1泊の外出もっており、外泊をされた方もいる。そうした中、現在、「インフルエンザ」が流行していることから当面の間、面会については「相談室」での対面での面会とし、外泊については自粛しているが近々再開する予定である。最高齢103歳、平均介護度3.6という利用者の状況であるが、職員はアットホームな雰囲気大切に優しく利用者寄り添っている。</p>

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				